



因幡のくにの夢づくり

とのもる通信

第21号
2004・11・1

発行：国土交通省中国地方整備局 殿ダム工事事務所 鳥取県鳥取市国府町宮下1221 TEL)0857-29-9570 FAX)0857-29-9612 http://www.cgr.mlit.go.jp/tono/index.html

新鳥取市民に伝えたい ええとこだで国府町

市町村合併が行なわれ、
国府町も新鳥取市の仲間入りした11月1日。
この記念すべき時に発行する今号は、
殿ダム建設地のある国府町の魅力を
地元の方々に語っていただき、
これらの魅力を共有できる喜びを

新鳥取市民の方々にも
共感していただこうと企画しました。
さて、どんな魅力があるのか…
まずは、毎年鳥取県で一番
初詣で客が多く参拝する
宇倍神社からご紹介しましょう！

太古の昔は
国府町が因幡の国の
中心地！



国庁跡

日本初の紙幣の図柄は
宇倍神社のご祭神！



日本の滝百選
の一つ『雨滝』
があります！



因幡の傘踊り
発祥の地！

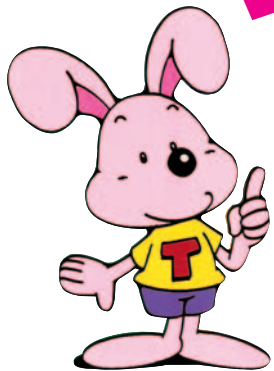
なんといっても、
国府町の人、人情豊か
なんだよなあ～！



一斉清掃に集まった拾石集落の人達。皆さん、いい顔されてますね！

雨滝の前にて傘踊りを披露する『滝開き』

国府町 ええとこだぞ



新鳥取市民に伝えたい。

国府町の良さは 文化遺産と人情の豊かさ

語り：岡本吉弘さん



岡本吉弘さん

「国府町の誇りはなんと言っても、文化遺産の豊かさです！数ある遺産の中で、私の一押の国の国庁(昔の県庁)、彩色壁画の梶山古墳、が行ってみたいと言ったと伝わる岡益石堂ある遺産でいっぱいです。

それと人情豊かな住民性、これは、肝心な然とやりとりしますが、しかし、とことんは和を貴しとなさる方が多いんです。

この優れた遺産と豊かな人情はどうしてか、自分なりの珍説をもっとるです。それは、東から西方浄土に向かってゆったりと横た地形、太陽の軌道そのままの谷筋のおかいか。太陽の恵みは草木に、草木の恵みと、その悠久の循環の中で、人々の心を

文化を創成し、国府人のDNAに集

次は一気に近代の誇りに移

(昭和48年から)に渡り、奥谷宮ノ

す。たくさんの道路、公園、水

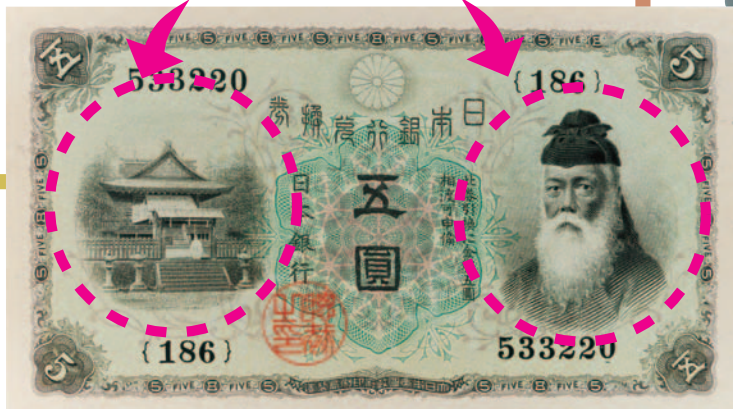
設計や監督は、前の助役であ

地区には今、家がどんどん建

すよ！」 **住みやすいよ**

宇倍神社本殿

宇倍神社のご祭神



大正5年発行の5円紙幣。右に宇倍神社のご祭神である武内宿祢命の肖像、左に宇倍神社の本殿が図案になっている。

たけのうちののみこと

なんと！

明治17年、日本で最初に発行された1円紙幣の図案が宇倍神社のご祭神である事をご存じですか！しかも、1度だけでなく、大正・昭和と数回に渡り紙幣の図柄となっているのです。そのいきさつは…「1500年余の昔、大和朝廷の基礎を築かれた人の中に武内宿祢(以下命と記す)という人がおられました。命は

我が国で初めて“大臣”の位につかれた方で、総理大臣の祖ともいえる国の功神です。360余歳まで長生きをされ、最期は宇倍神社裏にある亀金岡に双履を残して天に昇られたそうです。時、明治時代になり、国は諸外国との貿易が対等にできるよう貨幣法を制定し、紙幣を作りました。その際、国の基礎を作られた功労者の肖像を紙幣の図柄に採用する事となり、1円と5円紙幣の図柄に命の肖像が採用されたという訳です。

このようないきさつから、宇倍神社はお金にご縁があり、かつ日本一長寿の神様ご昇天の地として、商売繁昌の神、長寿の神として崇められているんですよ。」



宇倍神社宮司の金田誠さん

日本初の紙幣の図案は 国府町の宇倍神社！

語り：金田誠宮司



①明治17年発行、日本初の1円紙幣。

②明治32年発行の5円紙幣。

③昭和18年発行の1円紙幣。

いずれも宇倍神社のご祭神の肖像が図柄になっている。

すごいぞ！因幡一の宮(宇倍神社)がある国府町！

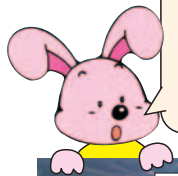
産と人情
しは因幡
松本清張
など、価値

時には毅
やらない。

できたの
・日出ずる
う国府の
げではな
は人々に
豊かにし、

積されたのではないかと…。大まじめに珍説です。(笑い)
りますが、数ある中で、井上町長、中嶋町長の二代10年
下地区、55ヘクタールの都市計画事業をされたことで
路など、正しく将来を見据えた街づくりをされました。
る山崎さんが中心だったんですよ!そのおかげでこの
っているでしょう!国府町は今後もまだまだ発展しま

!国府町!



都市計画のおかげで、今では
もつとたくさん家が建っているよ。あつ!建物が建つ前の殿
ダム工事事務所の場所発見!



土地区画整理事業が完了した昭和57年の奥谷宮ノ下付近。

建設前の殿ダム工事事務所

国府町総合支所

三洋電機



岡本さんからの紹介



沖さんからの紹介

町全体が山の気に 守られているような 自然豊かな町

語り：山本美弥子さん



国府東小学校3年生担任の山本美弥子先生

「国府町の良さは…いろいろ科や総合的な学習で地域に出
から見てとれ、子どもたちが
だなと思います。例えば…夏
ングリ、松かさ、落ち葉などが
作ったり、落ち葉の上でソリ遊
カニやカワニナなどでいっは
ビヤカブトエビを持って来て
の自然の豊かさを肌で感じる
そうそう、最近全国的に熊が
前殿ダムさんとドングリを拾
猪などの動物たちが安心して
に植えていきたいね、って。1
を大事にしながら工事をして
は、子供たちの環境学習
に対する芽となって、成長
しているんだなと感じました。

国府町は自然豊かで
町全体が山の気に守ら
れているような感じが
します。改めて私達は
本当に幸せな所に住ん
でるなと感じます。」

自然があるよ!国府町!

太古の昔に思いを馳せる ロマンあふれる町

語り：沖俊幸さん



沖俊幸さん

「国府町は歴史が古く、今から約1300年前、大和朝廷成立に伴って、全国
に60余の国々がつくられたんですが、この国府町は、因幡国の国庁(今で例え
ると県庁)があった所なんですえ!なんでこの狭い谷あいの田舎町に、
国庁が置かれたのか不思議でしょう。いろいろ説はあるんですが、古墳が
関係していると思うんです。国府町には約400基の古墳があって、これら
の親族やけらい達がここに住み着いて、この地を築きあげてきたのだら
うと思います。古墳の中でも梶山古墳は、中国・四国地方で初の彩色壁画で
すが、実は、郡家町の小学生が発見したので!古墳の他に、エンタシス様
式の石柱で作られた岡益の石堂や、仏舍利を入れて納める事ができる礎石
がある栃本廃寺跡など、かつてこの山陰に大陸文化が最初に伝わったであ
らうことを立証することができる貴重な遺跡や石堂がたくさんあるわ
けです!そういう意味で国府町は、遠い昔に思いを馳せる事ができるロマ
ンあふれる町ですな!」と語られた。**歴史があるぞ!国府町!**



岡益の石堂



栃本廃寺の塔跡



金田さんからの紹介

あ!
魚の絵がある



るありますが、自然が豊かな所がいいですね!生活かけるのですが、季節の移ろいが、ごく身近な自然自然と一体になって遊ぶことができるので、いい所には袋川で魚とりをしたり、秋にはスキの穂やたくさん採れるので、それらを使って秘密の家をびをしたり、教室は子どもたちがとってきた虫やいす。きれいな田んぼにしかないホウネンエくれたこともありましたよ。子どもたちは国府町ことができます。ありがたいことです。

里に出没するニュースを聞いて、子どもたちが以って育て、山に植えた事を話してくれました。熊や山で暮らせるように、これからも実のなる木を山粒1粒は小さいけれど、自然いく殿ダムさんの取り組み



殿ダム関係者と、どんぐりを植えて育てた国府東小学校の生徒さん。(現在4年生)



跡 国庁跡



梶山古墳奥室。魚の絵があるのが見えますか?この原寸のレプリカが因幡万葉歴史館にあります。まるで本物の古墳の中に足を踏み入れた感じが体感できますよ!

**新鳥取市のみなさん、
殿ダムはこのような魅力のある
国府町に建設しています!
ぜひ一度お越しください、
殿ダムの今もご覧ください!**



新鳥取市の共有物になる 殿ダムへの今後の期待



前
国府町長
木村肇

国府町は今年11月1日をもち、鳥取市と合併し、新たな自治体への第一歩を踏み出したところでもあります。これまで合併に際して、いろいろ議論を重ねた結果、町づくりや行政サービス、そして国府町という町名を残す点など、おおむね我々が主張してきたことをくんでいただくことができました。

殿ダム建設事業につきましても、今後、新鳥取市に引き継ぐこととなりました。殿ダムは鳥取駅から車でわずか約30分という近い距離に建設中で、その目的は、抜本的な治水対策であり、さらには水道水、工業用水、発電など、鳥取市を含めた流域全体の発展のための多目的ダムであります。

これまで国府町は、歴史・文化というものを中心とした町づくりを行なってきましたが、新たに殿ダムを中心とした新しい観光スポットの開発も行なうことで、鳥取市の方々が自然を求めに来てくださる新たな観光地ができ、さらに国府町が発展する可能性が増すことと思っております。

これからの時代、地域が自らの力で自立していかなければなりません。今後、殿ダムが地域の自立にとって大きな財産となる事を期待しております。

国府町の自然&史跡スポット



雨滝

『日本の滝百選』の1つである雨滝。紅葉も美しく、秋の行楽のスポットの1つです。

アトリエ(旧成器)小学校



旧成器小学校の校舎内で、福田典高氏指導のもと、絵手紙制作ができます！教室の一部は、殿ダム工事事務所の監督員詰め所として利用させていただいている他、一般の方がホットひと息できる憩いのスペースもあります。



宇倍神社

鳥取県一初詣で客が多い神社。

殿ダム工事事務所



栃本廃寺の塔跡

ぶつしゃり 仏舎利を入れて納める事ができる礎石が2つあります。



殿ダム (完成イメージ図)

アトリエ小学校 校舎内にトイレがあります。



学行院

国指定重要文化財に指定されている薬師さんぞん 三尊と、吉祥天立像の四体の仏像が安置されています。

吉野そばの館



毎週日曜日のみ営業。そば打ち体験できます。

史跡や自然など詳しい観光スポットを知りたい方は、国府町総合支所までお電話してね！TEL:0857-39-0555



因幡万葉歴史館

梶山古墳と同じ大きさのレプリカがあります。古墳の中はどんな感じが、一度体験してみてもいいかな？



岡益の石堂

胴にふくらみをもったエンタシス様式の柱は、西暦前に栄えたギリシャ宮殿にルーツがあるのかな？



国庁跡

因幡国の国庁跡 (今でいう県庁)



殿ダムはあなたのそばでつくっています！

JR鳥取駅から

殿ダム建設予定地まで車で約30分(約14Km)

市内から意外と近い殿ダム建設予定地。一度立ち寄ってみてください。



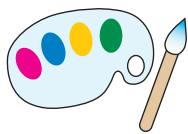
鳥取市立岩倉小学校 4 年生が 殿ダムについて学習しました

殿ダムの目的や役割について学んでもらうために、鳥取市岩倉小学校の 4 年生を対象に 9 月 28 日、『殿ダム学習会』を行ないました。

当日は殿ダム工事事務所職員がパネルやパンフレット、ダムの模型を使って殿ダムの目的、役割についての説明を行ない、その後現在最盛期を迎えている付替道路工事や仮排水路工事の現場を見学しました。

現場見学ご希望の方は、お気軽にお電話ください。

TEL:0857-29-9570 総務課 総務係



袋川絵画コンクール 受賞者発表！

第 7 回『袋川絵画コンクール』。今回も鳥取市や国府町の小学生から素晴らしい作品が寄せられました！その中から優秀賞 3 点、入選 21 点が選ばれ、10 月 3 日に行なわれた『国府町制施行 47 周年記念事業』のイベント会場にて表彰式が行なわれました。受賞された方は下記の通りです。

<低学年の部>

優秀賞	国府東小学校	2 年	長尾 稜子
入選	国府東小学校	2 年	安本 三華
"	宮ノ下小学校	2 年	谷口 智哉
"	稲葉山小学校	2 年	馬屋原 大樹
"	末恒小学校	1 年	小林 ななえ
"	醇風小学校	2 年	山根 正嗣
"	岩倉小学校	1 年	四方田 響太



<低学年の部>優秀賞 長尾 稜子さん

<中学年の部>

優秀賞	世紀小学校	4 年	太田 圭吾
入選	国府東小学校	3 年	井戸垣 篤征
"	国府東小学校	4 年	中村 有香
"	国府東小学校	4 年	中山 紗希
"	国府東小学校	4 年	福田 愛莉
"	国府東小学校	4 年	横山 知規
"	宮ノ下小学校	4 年	市川 夏美
"	稲葉山小学校	4 年	馬屋原 奈央子
"	世紀小学校	4 年	太田 亜美
"	世紀小学校	4 年	三谷 岳



<中学年の部>優秀賞 太田 圭吾くん

<高学年の部>

優秀賞	醇風小学校	5 年	山根 有貴
入選	国府東小学校	5 年	富家 亮
"	宮ノ下小学校	5 年	村島 正子
"	久松小学校	5 年	八田 侑季
"	醇風小学校	6 年	浦林 あゆみ
"	醇風小学校	6 年	大西 菜月
"	世紀小学校	6 年	森岡 拓也



<高学年の部>優秀賞 山根 有貴さん

おめでとうございます！これからも袋川をみつめてください！



今月から新鳥取市になりました！これからは、国府町にできる殿ダムではなく、新鳥取市にできる殿ダムとして、より身近に感じてもらえたらうれしいです！また、みなさんからの疑問・質問やおもしろ情報などもお待ちしております！お気軽にお便りください！

殿ダム建設に伴う
移転者ご家族の今を紹介するコーナー

今回の元気がいな！

山本武彦さん



新居前にて山本武彦さん

殿ダム建設に伴い、平成 12 年に拾石集落から国府町玉鉾に移転された山本武彦さんご家族。拾石集落での思い出を伺うと…。「一番の思い出は、御日待(村中の厄よけを祈願する祭り)ですかね。毎年 1 月 15 日に、各家から 1 人ずつその年の神宿の家に集まり、昨年クジで当たった人(3 人)が三重県の御伊勢さん、四国の金比羅さん、島根県の出雲大社に詣で、集落を代表してお札を集落全戸分(16 軒)持ち帰り、この御日待の時に持って来ると。そして、神主さんに拝んでいただいた後、各家に持ち帰って神棚に飾るわけですが、来年詣でる人もこの日にクジを引いて決める訳です。こういう行事を集落を出るまでずっとやっていたな～という事を思い出しますなあ。こちらに引っ越してからは、御日待はしませんが、玉鉾地区の人達は、気持ちよくわしらあを受け入れてくれて、ほんに感謝しとります。」と武彦さん。

また、拾石にはお墓があり、年 3 回は拾石に上がられるそうだ。「墓参りに上がるたび、工事が進んどって、風景が様変わりしとりますわいな。かつての集落の痕跡ものうなってしまうんですけど、行くと懐かしゅうて…。お墓をこの地に残して良かったと思うとります。」と語られた。



拾石集落で行なわれた御日待の様子。平成 9 年撮影。

お問い合わせ & お便りのあて先

国土交通省
中国地方整備局 殿ダム工事事務所
とのまる通信編集部
〒680-0151 鳥取県鳥取市国府町宮下 1221
TEL)0857-29-9570 FAX)0857-29-9612
<http://www.cgr.mlit.go.jp/tono/index.html>



大豆インクを使用しています



再生紙を使用しています